

KINAN
ART
WEEK

ま
つ
ろ
わ
ぬ
生
命

アナルコ・アニミズム

Anarco Animism

2023年

6月10日(土) - 8月31日(木)

10:00 ~ 20:00 *月曜定休

nongkrong (ノンクロン) / 白浜町堅田 1385-1 1F

入場無料

主催：紀南アートウィーク実行委員会

キュレーション：プロダクション・ゾミア

協力：アウラ現代芸術振興財団、Artport 株式会社、Salon Shinju/ ノンクロン

アナルコ・アニミズム

- まつろわぬ生命 -

この度、紀南アートウィーク実行委員会は、JR 白浜駅前の真珠ビル 1F に新しく設立されたフリースペース・ノンクロンにおいて、「アナルコ・アニミズム」展を開催します。

アナルコは“無政府主義”、アニミズムは“自然界のそれぞれのものに固有の霊が宿るという信仰”を意味し、それらから想起される「自然と人間の関係性」をめぐって作品制作を続ける東南アジア出身の5組のアーティストをプロダクション・ゾミアのキュレーションでご紹介します。

この展覧会は、宮城県石巻市で開催されたりボンアート・フェスティバル 2021-2022 のために企画されました。東日本大震災の経験は、生命や追悼さらに復興に対する国の方針（あるいは考え方）、あるいは自然を支配してきた人類の営為を再考させるものでした。ここでは、アーティストの個人的な視点から地球的な視点までさまざまなスケールを通して作品を作り続けてきた彼らの声がこだましています。

牡鹿半島とゾミア世界の共通点でもある「山海近至」の地理的条件は、ここ紀南の土地との共通点でもあります。

この展示は、文化／自然、生／死、国家／ゾミアといった境界を横断し、アナキズム的思考を通して、「支配者なき世界において、私たちはいかに自然と絡まり合いながら、共に生きていくことができるのか」という問いかけを提示しています。

牡鹿半島と紀南を流れる黒潮がつくりだした自然環境のもとで、豊かな思想／文化と霊性が生み出されてきたことを想像しながら、お楽しみいただけると幸いです。

【アーティスト&展示作品】

アピチャップン・ウィーラセタクン | 懐古の光

イルワン・アーメット&ティタ・サリナ | アトランティスの収穫

アウン・ミャッター | 亡霊の地

メッチ・チューレイ&メッチ・スレイラス | アニマルハンド | 枯れ木

モンティカ・カムオン | サイアミーズ・フューチャリズム

オープニング・レセプション! どなたでもお気軽にお立ち寄りください!

6/10 sat 19:00 -
Opening nongkrong